



日本語能力試験 1級合格！ 技能実習生（職種：介護） 王さんにインタビュー

Q. 何年間日本語を勉強していますか？

A. 大学2年の時から勉強を始めました。勉強を始めて6年になります。特に、実習を始めた2020年12月24日からの2年間は、介護施設の職員の方々や利用者の方々と会話で生きた日本語の勉強が出来ました。

Q. 勉強で大変だったことは何ですか？

A. 実習開始直後の熊本弁（方言）です。「～ばってん」や「ひもじい」など、全く言葉が理解できずこれは日本語か？と目を白黒させました。しかし今では、熊本弁は得意になり利用者の方々と方言で話しています。

Q. 日本語の勉強を始めたきっかけは何ですか？

A. 日本のアニメやドラマを日本語で見たいと思ったのがきっかけです。特に、俳優の小栗旬さんが大好きで、彼のドラマを中国でも良く見ていました。また、日本のラジオや小説も日本語で聞いたり読んだりしたかったからです。

Q. 職場で日本語を使うことは大変ですか？やりがいがありますか？

A. 大変ではありません。特に利用者の方々に体調を尋ねたりする際には、標準語より方言で話しかけたほうがより一層お話をしていただけると感じています。方言で会話をする事で、利用者の方々が心を開き、より良い介護のサポートができることに大きなやりがいも感じています。利用者の方々とは体調だけではなく、色々な会話をするように心がけています。よく、好きな食事や買い物、旅行、趣味などの話を聞かれます。時には、「結婚はいつね？どきゃんね？良か人はおるとね？」と聞かれて答えに困ることもあります（笑）私は、日本を旅行することが趣味なので、お勤めの旅行先などの情報収集もよく行っています。

Q. 今後の目標は何ですか？

A. 日本語検定の1級の上のレベルに挑戦するつもりです。日本語のレベルをもっと高めるために、勉強を続けたいと思っています。日本の歴史が大好きで、戦国時代の伊達政宗や織田信長についてもっと学び見聞を広げ、今後の仕事の選択を広げていきたいと思っています。

受入れ企業 プロフィール

社会福祉法人水光会 しらぬい荘

熊本県宇城市にある地域密着型の介護老人福祉施設で、全室個室のユニット型、利用者のプライバシーと尊厳を尊重した生活環境を提供している。また、地域交流室を通じて地域住民とのつながりも大切にしており、医療機関との連携体制も整っている。

